

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画の名称	雑餉隈駅周辺における安心で快適なまちづくり			
計画期間	平成25年度～平成29年度(5年間)			全体事業費	28,297百万円	国費率	0.55	
交付期間	平成25年度～平成29年度(5年間)	事後評価実施時期	平成29年度	交付対象事業費	28,297百万円	国費率	0.55	
1) 事業の実施状況	要素事業名							
	対象事業	A.地方道整備事業	西鉄天神大牟田線(雑餉隈駅付近)					
		B.関連社会資本整備事業						
		C.効果促進事業						
		その他関連する事業						
	進捗状況	要素事業名		事業内容(延長・面積等)		事業進捗(H29年度末予定)		
		A.地方道整備事業	西鉄天神大牟田線(雑餉隈駅付近)		連続立体交差事業、延長:1,900m		整備中	
		B.関連社会資本整備事業						
C.効果促進事業								
その他関連する事業								
2) 事業の効果発現状況	指標名・算定式		当初現況値(H25年当初)	目標値(H29末)	実績値(H29末予定)	目標値と実績値に差が出た要因		
	成果目標の達成状況		事業用地確保面積率(%) = 事業用地確保面積(m ²) / 計画事業用地面積(m ²)	65%	100%	100%	-	
	成果目標以外の要素事業の効果発現状況(定性的な効果)		・鉄道の高架化により、交通渋滞の緩和および踏切事故の解消が期待される。 ・鉄道で分断された地域間の交流が深まり、地域の一体化が期待される。					
	関連社会資本整備事業、効果促進事業の効果発現状況(定性的な効果)		-					
3) その他	今後の事業予定等		・関係機関との協議・調整を図り、平成32年度の高架切替に努める。					

※完了予定については、計画予算が確保された場合の目標であり、事業の進捗状況、財政事情等により適宜見直しを行います。

様式2-2 計画の概要

雑餉隈駅周辺における安心で快適なまちづくり

事業の目的	成果指標・算定式	当初現況値 (H25年当初)	目標値 (H29末)	実績値 (H29末予定)	目標値と実績値に差が出た要因
鉄道の高架化により、踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成する。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図る。	事業用地確保面積率(%) = 事業用地確保面積(m ²) / 計画事業用地面積(m ²)	65%	100%	100%	-



(側道18号線)



(仮線道路)

区分	番号	事業種別	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	H29年度末での 供用状況(予定)
					H25	H26	H27	H28	H29		
A. 地方道路整備事業	8-A1	街路	西鉄天神大牟田線(雑餉隈駅付近)	連続立体交差事業、延長:1,900m						28,297	整備中
B. 関連社会資本整備事業				なし							
C. 効果促進事業				なし							
その他関連する事業				なし							

主な事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道の高架化により、交通渋滞の緩和および踏切事故の解消が期待される。 ・鉄道で分断された地域間の交流が深まり、地域の一体化が期待される。
--------	--

※完了予定については、計画予算が確保された場合の目標であり、事業の進捗状況、財政事情等により適宜見直しを行います。